



式中だより

369号

平成30年(2018年)

11月22日(木)

発行 式根島学園 式根島中学校

04992(7)0017

「夢は大人になるまで生きること！」

校長

10月27日に行いました第24回東京都島しょPTA連絡協議会合同研修会(新島・式根島大会)では、事前の打ち合わせから当日の運営まで、各校PTA会長をはじめ会員の皆様の御協力で盛大に開催することができました。深く感謝申し上げます。

この合同研修では、一般社団法人アジア支援機構代表理事である池間哲郎氏による「懸命に生きる人々～日本人こそ学んで欲しいもの～」の講演が心に残りました。

池間氏はアジア各国を巡り、子供たちの現状を目の当たりにし、どのような支援ができるのかを提案し実現する活動を続けてこられたようです。実際の支援として、アジアの子供たちのために井戸の整備や学校の建設など数多くの活動を行っています。

題名である「夢は大人になるまで生きること！」とは、カンボジアのごみ捨て場でお金になる資源ごみを拾いながら生活している子供たちの言葉だそうです。学校にも行けず、ほとんどの子供たちが夢を見たことがなく、毎日を生きていくのに精一杯の生活で、15歳まで生きられる子供たちは3人に1人であるといわれています。ここの子供たちは親と一緒に生活し、貧困ながら親に甘えられる子供たちですが、タイでは山岳で暮らす子供たちは貧困のために生活できず、麓の寺院(孤児院)まで親に連れられていきます。その後ほとんどの子供たちが一生親に会うことなく、親に甘えることができないそうです。父と子が別れを惜しむ写真は見ていただけませんでした。そして、池間氏は次のように話を閉じました。

「幼いうちに愛情を注いであげることが大切であること！」

「やってもらって当たり前では、感謝の気持ちは生まれません！」

「ボランティアの基本は、感謝はいただかないこと。自分自身が一生懸命生きること！」

また、池間氏は子供を育てる「責任」について、「子供としての責任」「親としての責任」「教師としての責任」「地域としての責任」それぞれの責任を果たすことが大切であるということ述べていました。式根島でもこの4つの責任をみんなで考え、それぞれが責任を果たせるような地域の学校としての式根島学園を目指していかなければならないと感じました。

よりよい式根島小中一貫校に向けて

式根島の風

10月24日(水)に行いました式根島学園公開授業では、小学校・中学校合わせて延べ20名の保護者や地域の方に参観していただきました。御多用のところありがとうございます。

小学校では5・6年の合同体育(バスケットボール)、中学校では3・4・7年の合同音楽(郷土の音楽)の授業を公開しました。中学校が会場となった小中合同の音楽では、3つのグループに別れ7年生がチームリーダーとなり「島めぐり」の歌い方の工夫点について話し合い、リーダーが和太鼓でリズムを刻んで、小学生が歌って発表する内容でした。今後も、公開をしていきますのでぜひ御覧ください。

学芸会を終えて



学芸会担当

式根島中学校のヒーロー ホットスプリンガー

5月に学芸会の内容について9年生と話し合い、「式根島中学校のヒーローを創ろう!」というテーマになり、タイトルは式根島を守る温泉のヒーロー「スパヒーロー ホットスプリンガー」に決まりました。そしてゴミ問題について考える物語を作り、発表は舞台アクションと映画の2部構成となりました。脚本は1学期末に完成し、夏休み中に準備し、9月から道具、衣装や音楽の作成と撮影を並行して行いました。生徒にとって映画制作は初めてで、撮影では同じシーンを何度も撮り直すことなどで試行錯誤を繰り返しました。その結果、生徒はそれぞれの役に合った演技ができ、物語の世界を表現できました。10月半ばから舞台アクションの練習が始まり、生徒は音楽やセリフに合わせて演技することに苦労しましたが、先生と生徒と一緒に考えて工夫したことで、見応えのある演技をすることができました。中学校の舞台発表は生徒と先生が一体となって作り上げた作品の発表となりました。制作のために多くの方々に御協力いただき、ありがとうございました。



ブラッシング指導



養護教諭

本校では毎年11月に、学校歯科医による秋の歯科検診、および個別のブラッシング指導を実施しています。歯の健康は、自身の意識と努力次第で、良くも悪くも変化します。例えば、CO（要観察歯）があったとしても日頃の歯磨きを丁寧に行うことで、虫歯への移行を防ぐことができます。ある調査によると、55歳から74歳の方1,060人を対象に「今、後悔していることは何ですか?」という質問に対し、「歯の定期検診を受ければよかった」という回答が1位だったそうです。今の子供たちが生涯にわたり、自分の歯を20本維持することができるよう、家庭と学校とで連携し、見守っていきたいと思っています。



給食指導



養護教諭

「今日の給食は何だと思う?」と聞くと、「知ってます、ハンバーグですね!」などと、即答できる生徒がいます。毎朝献立を確認するほど、給食は子供たちの楽しみになっているようです。食べることは、生きること。食べたものが私たちの体をつくり、大切な人と一緒に楽しむ食事は心を豊かにします。月に一度の合同給食は、保健給食委員が中心となって準備・運営にあたります。旬の食材を使った給食を囲み、全校で食べる給食は、式根島ならではです。子供たちが食を通じて、さまざまな人とふれあう楽しさを肌で感じてほしいと思います。



食育講話

食育担当

11月20日(火) 5、6校時、新島村さわやか健康センターより管理栄養士の方と野菜ソムリエの方を講師にお招きし、食育講話を行いました。今年度は「朝食欠食時の体温変化・栄養バランスのよい食事」というテーマでした。講義の後、班に分かれ、実際に自分たちで考えた朝食づくりに取り組みました。また、簡単に作れる時短みそ汁・時短スープを教えてくださいました。今回学んだ朝食メニューを参考に、中学生も自分で毎日の朝食づくりができるようになることを願っています。

食べることは生きること。心身ともに最も成長する中学生の時期に規則正しい食習慣を身に付け、健康的な生活を送ってほしいと願います。



交流活動



生徒会担当

10月22日(月)にゲートボール連盟の方々を招待し、5・6年生と中学生でゲートボール交流会を行いました。全6チームで3試合をしました。全勝するチームがないほど、どの試合も接戦となりました。お互いにアドバイスをしたり、楽しくおしゃべりをしたりしながら交流することができました。

ゲートボール連盟の方々、ありがとうございました。



小中合同生徒会 募金活動

生徒会担当

11月10日(土)、学芸会当日の開演前に募金活動をさせていただきました。毎年募金先をどこにするかを中学校の生徒会役員で話し合っているのですが、今年は地震や台風、洪水など、多くの自然災害が全国で立て続けに起こったので、どこに寄付するかを決めるのに時間がかかりました。話し合いの結果、ひとつに絞ることができず、当日掲示させていただいた通り、西日本豪雨と北海道胆振東部地震の被災者に寄付することに決めました。今年は例年よりも多くの募金が集まり、集計の結果105,471円ものお金が集まりました。

募金に御協力していただいた皆様どうもありがとうございました！





波ようねりよ

「式根島を描いた絵」

美術科

めまぐるしく日々が進み、あっという間に11月です。私は岐阜県の生まれのため、島の海に囲まれた自然や、美しさを知ることが楽しみになっています。

この場をお借りして、美術科らしく式根島にまつわる作品の紹介をしようと思います。岐阜県出身の熊谷守一は、はっきりとした形を描く特徴的な画風の作家です。特に、猫を描いた作品は広く知られています。熊谷の作品に、「式根島」という油彩画があります。荒々しいタッチで描かれた海辺が印象的な作品です。半年間、この作品に描かれた景色を探して、先日やっと見つけました。丸根が浜を描いた作品でした。昭和14年に描かれた絵画の世界が広がる景色に、歴史の長さで自然の変わらぬ美しさを感じました。

美しいものに対して「絵になる」と表現することがありますが、式根島は、絵に描ききれないほど素敵な場所がいっぱいですね。

**体育科の先生に場所を教えていただき、
実際の場所に行ってきました！**

Photo by 美術科



12月の予定

生活目標：2学期のまとめをしよう
保健目標：かぜ・インフルエンザを予防しよう
給食目標：寒さに負けない食生活を考えよう

『式中だより』は、毎月20日をめどに発行していきます。

6	木	9学年 三者面談始	25	火	大掃除・終業式
11	火	合同給食	26	水	冬季休業始（～1月7日(月)） ※1月8日(火)始業式
14	金	保護者会			
17	月	奉仕活動			
18	火	奉仕活動予備日			

※カラー版の式中だよりはホームページでご覧ください。

